

# 流域治水プロジェクト概要について

令和3年3月1日

大分河川国道事務所(WEB会議)

## 第2回 大分川・大野川水系流域治水協議会

大分市、竹田市、豊後大野市、由布市、大分県、  
国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所

# 近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発

平成  
27  
～  
29  
年

平成27年9月関東・東北豪雨



① 鬼怒川の堤防決壊による浸水被害  
(茨城県常総市)

平成28年熊本地震



② 土砂災害の状況  
(熊本県南阿蘇村)

平成28年8月台風10号



③ 小本川の氾濫による浸水被害  
(岩手県岩泉町)

平成29年7月九州北部豪雨



④ 桂川における浸水被害  
(福岡県朝倉市)

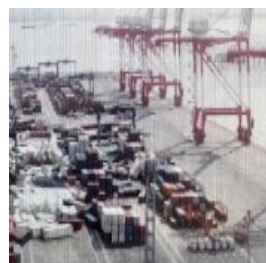
平成  
30  
年

7月豪雨



⑤ 小田川における浸水被害  
(岡山県倉敷市)

台風第21号



⑥ 神戸港六甲アイランドにおける浸水被害  
(兵庫県神戸市)

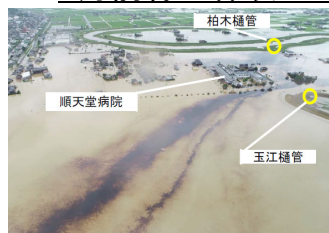
北海道胆振東部地震



⑦ 土砂災害の状況  
(北海道勇払郡厚真町)

令和  
元年

8月前線に伴う大雨



⑧ 六角川周辺における浸水被害状況  
(佐賀県大町町)

房総半島台風

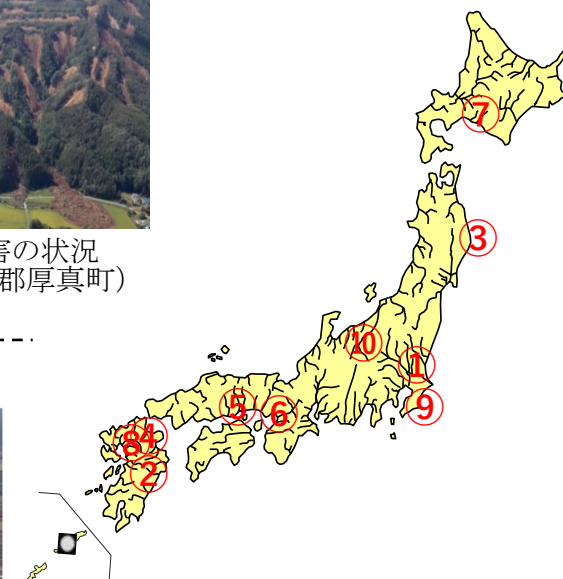


⑨ 電柱・倒木倒壊の状況  
(千葉県鴨川市)

東日本台風



⑩ 千曲川における浸水被害状況  
(長野県長野市)



## 経 緯

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

Press Release

令和 2 年 7 月 3 日  
総 合 政 策 局 政 策 課  
水 管 理 ・ 国 土 保 全 局 防 災 課  
大臣官房参事官（運輸安全防災）

### 「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」をとりまとめ

～第2回国土交通省防災・減災対策本部を開催～

本年の出水期への対応に万全を期すとともに、国民の命と暮らしを守る抜本的かつ総合的な防災・減災対策を確立するため、7月6日（月）、「国土交通省防災・減災対策本部（第2回）」（本部長：赤羽一嘉国土交通大臣）を開催し、「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト～いのちとくらしをまもる防災減災～」のとりまとめを行います。

近年、気候変動の影響等により災害の頻発化・激甚化が懸念されております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた防災・減災対策が求められているところです。

こうした災害から国民の命と暮らしを守るため、国土交通省では、本年1月、赤羽大臣を本部長とする「国土交通省防災・減災対策本部」を設置し、「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」を立ち上げ、「いのちとくらしをまもる防災減災」をスローガンに、省内の全部局が連携し、分野横断的な検討を進めてきました【別紙1】。

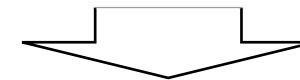
これから本格的な出水期を迎えるにあたり、これまでの検討結果を具体的な施策として実行に移し、国民の命と暮らしを守るため、7月6日（月）、「国土交通省防災・減災対策本部（第2回）」（本部長：赤羽一嘉国土交通大臣）を開催し、プロジェクトのとりまとめを行います。

1. 日 時： 7月6日（月） 16:00～（1時間程度）  
※ 公務等の状況により、日時が変更となる場合がございます。
2. 場 所： 中央合同庁舎3号館 10階 共用会議室（千代田区霞が関2-1-3）
3. 構 成 員： 別紙2のとおり
4. 議事（予定）：
  - （1）防災・減災が主流となる社会の必要性
  - （2）防災・減災が主流となる社会が目指すもの
  - （3）総力戦で挑む防災・減災プロジェクト 主要施策
  - （4）情報発信の取組について

### 主要施策一覧

いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

1. あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」への転換
2. 気候変動の影響を反映した治水計画等への見直し
3. 防災・減災のためのすまい方や土地利用の推進
4. 災害発生時における人流・物流コントロール
5. 交通・物流の機能確保のための事前対策
6. 安全・安心な避難のための事前の備え
7. インフラ老朽化対策や地域防災力の強化
8. 新技術の活用による防災・減災の高度化・迅速化
9. わかりやすい情報発信の推進
10. 行政・事業者・国民の活動や取組への防災・減災視点の定着



### 流域治水プロジェクトの推進について

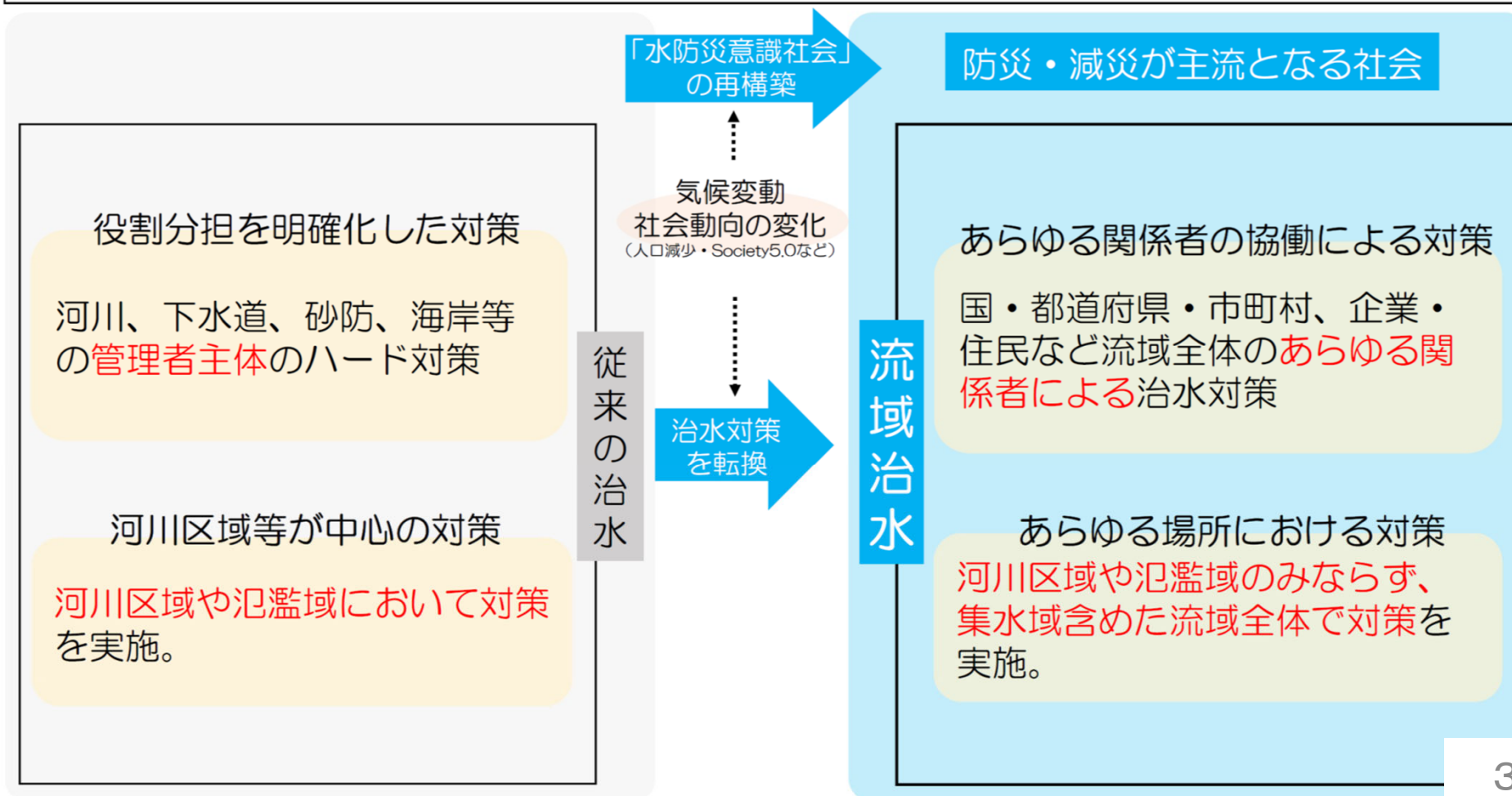
【以下抜粋】

河川管理者、下水道管理者、都道府県、市町村等からなる協議会を設置し、流域全体で緊急的に実施すべき治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として策定・公表し、流域治水を計画的に推進すること

国土交通省防災・減災対策本部において、『総力戦で挑む防災・減災プロジェクト 主要施策』がとりまとめられる。

## 「流域治水」への転換

- 近年の水災害による甚大な被害を受け、施設能力を超過する洪水が発生するものへと意識を改革し、氾濫に備える、「水防災意識社会」の再構築を進めてきた。
- 今後、この取組をさらに一歩進め、気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で対応する「流域治水」へ転換。



## 「流域治水」の施策イメージ

- 気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」へ転換。
- 治水計画を「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直し、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

### ①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

#### 雨水貯留機能の拡大

〔国・市、企業、住民〕

雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

集水域

#### 流水の貯留

〔国・県・市・利水者〕

治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

〔国・県・市〕

土地利用と一体となった遊水機能の向上

河川区域

#### 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

〔国・県・市〕

河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

#### 氾濫水を減らす

〔国・県〕

「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

### ②被害対象を減少させるための対策

#### リスクの低いエリアへ誘導／

住まい方の工夫

〔国・市、企業、住民〕

土地利用規制、誘導、移転促進、不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討

氾濫域

#### 浸水範囲を減らす

〔国・県・市〕

二線堤の整備、自然堤防の保全



### ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

#### 土地のリスク情報の充実

氾濫域

〔国・県〕

水害リスク情報の空白地帯解消、多段型水害リスク情報を発信

#### 避難体制を強化する

〔国・県・市〕

長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

#### 経済被害の最小化

〔企業、住民〕

工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

#### 住まい方の工夫

〔企業、住民〕

不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

#### 被災自治体の支援体制充実

〔国・企業〕

官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

#### 氾濫水を早く排除する

〔国・県・市等〕

排水門等の整備、排水強化